

第106回創薬科学セミナー

日時：2019年8月2日（金曜日）16:00～17:30

場所：創薬科学研究所 2F 講義室

Prof. Jeffrey Keillor

Professor, University of Ottawa (Canada)

Fluorogenic Protein Labelling

Keillor 博士は、有機合成を専門としながら酵素反応触媒機構や阻害剤開発を始めとする、生命科学研究に有用なツール開発に従事されている。タンパク質架橋化酵素をはじめ、酵素の反応機構を基に阻害剤開発から創薬に至る過程にも力をいれている。

今回は一般的な有機生命科学の立場から、機能タンパク質の蛍光標識方法の開発を中心にして、作製に至る方法論と生化学・細胞生物学研究への応用についてお話して頂く。

（英語での内容説明は創薬科学研究所HPをご覧ください）

このセミナーは**GTRセミナー**としても行われ、また創薬科学研究所での先端薬科学特論の単位認定となります

連絡先：細胞生化学分野 人見清隆 内線6807

名古屋大学大学院 創薬科学研究所 基盤創薬学専攻



Sciences, Graduate School of Pharmaceu



GTR

Transformative Chem-Bio Research
Nagoya University